

東京農業大学稲花小学校

学校だより【5月27日～31日】第8号



校友(東京農大の卒業生)の皆様からも温かい応援

5月24日(金)には、東京農業大学校友会の令和元年度通常総会が開催されました。校友会とは、全国で17万名を数え、様々な地域・業界で活躍する東京農大卒業生の同窓会組織です。

総会(代議員総会)では、議長から農大稲花小学校開設についてご紹介をいただき、懇談会でも校長から校友の皆様にご挨拶する機会をいただきました。全国の東京農大校友による温かいご声援にも感謝です。

学校説明会を開催

5月25日(土)は、就学前の子どもたちとその保護者を対象にした学校説明会を開催しました。大変暑い日でしたが、午前の部(9時30分～)、午後の部(13時00分～)、そして、追加した夕方の部(15時00分～)の合計3回の説明会は全て満席。

多くの方々に関心を持っていただいているのを実感しました。説明会では、小学校の理念、教育の特色などをご説明し、さらに入学試験についてもポイントとなる点をご紹介しました。その後、学校見学も行いました。前回までの説明会とは違い、実際に農大稲花小学校の児童が勉強している教室も、廊下から見ていただくことができ、雰囲気を感じていただくことができたかと思います。次回は8月下旬に、年長さん向けの説明会を開催予定です。より多くの保護者が、農大稲花小学校の教育の理念に共感し、お子さまの教育を託してくださることを願っています。

学校の様子を紹介しています

農大稲花小学校は、東京農業大学が満を持して開設した小学校、また、23区内では59年ぶりとなる新設私立小学校です。そのため、今週もいくつかの取材を受け、小学校をご紹介する機会としました。

まず、5月23日(木)の毎日新聞夕刊「ひ・と・も・よ・う」欄では「農大付小 本物志向の教育」として校長の抱負や小学校の特色を紹介していただきました。さらに、翌24日(金)の日本農業新聞には「慣れない田んぼで苗植え、都会っ子 どんどこ 東京農大稲花小学校1年生の総合学習」というタイトルで、2名の子どもたちのインタビューとともに、5月23日に実施した1年生全員による田植えの様子を掲載していただきました。

新しい小学校である農大稲花小学校では、「冒険心の育成」という教育の理念を具現化するために、教職員も日々、奮闘中です。引き続きの応援をお願いいたします。

校長 夏 秋 啓 子